

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。
20ページに掲載している広報ク
イズの答えと一緒に、気ままなひ
とこと、ちょっと言いたいひとこ
とを、お待ちしております。

読者の伝言板



- 広小路の生ジュースを飲んでみましたが！粒々がたくさんあるジュースでもとてもおいしかったです。＼エリアなかいち＼の情報もよく目にするようになり、広小路、駅前がさらに活気づくことを楽しみにしています(とらぼーすけさん 16歳・新屋)
- 八橋の植木まつりに出かけたら、なでしこリーグと高校野球が行われていて、とてもにぎやかでした。やっぱり街に活気があるのはいいですね。秋田市中部を走る「与次郎駅伝(7月22日(日)開催)」にも期待しています(はっちさん 38歳・旭南)
- わが家は、部分日食を木漏れ日で観察しました。日食が始まると、木漏れ日に無数の三日月が映っていて幻想的な影に感動しました。小学生の息子も木漏れ日は太陽の形なんだと知ったようで、日食グラスが無くて日食を楽しむことができませんでした(自転車パパさん 40歳・山王)
- 田んぼが陽の光を受けてキラキラ輝く水田に変わりました。さわやかな風を受けて周囲の木々も次第に緑が濃くなっています。いい季節になりました(ゆうわのバアーさん 72歳・雄和)
- 山菜採りで亡くなるかたを新聞で毎日目にします。命取りになってはあまりにも悲しいことです。十分に気をつけて一人で行動しないよう心がけてください(ネコマグさん 64歳・寺内)
- 今は子育てを頑張っている家庭にクーポン券のプレゼントがあるのはいいですね。子育てってお母さんが割と孤独になりがちです。クーポン券で出かけるきっかけづくりになれば子育ては頑張れますよ、きつと。4人の子を育て4番目も20歳になりました。若いお母さんたち頑張ってください！(エダマメさん 55歳・御所野)
- 25歳になる娘に検診無料受診券が送られてきました。娘は検診について、しっかり考えているので感心！私も実施日などをチェックして受診しようと思っています(はちみつさん 58歳・寺内)

地域の話 おしえて!!

町並み、竿燈、鹿嶋神社…。ようかまち八日町の歴史を一冊に 自慢の町内を次の世代に伝えたい

八日町(現在の大大町五丁目の一部)は、江戸時代の町割りに名前が登場する歴史ある旧町内。商人や職人の町として栄え、江戸時代から竿燈にも出竿していました。また、まちの歴史を語るうえで欠かせないのが鹿嶋神社。毎年6月に例祭が行われ、竿燈会の事務所、町内会館としても使われるなど、みんなの心のよりどころです。

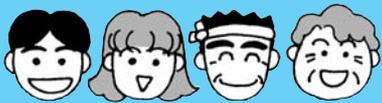
由緒あるまちの歴史を次の世代に伝えたい、と考えた町内会長の藤田勝さんを始めとする編集委員のみなさんは、町内に残る古い写真などをまとめ「八日町の歴史」を作成しました。藤田会長は「この冊子をきっかけに地元の人や市民のみなさんが自分の町の歴史に関心を持ってくれたらうれしい」と話してくれました。

*冊子作成には「秋田市地域づくり交付金」を活用しました。

昔の竿燈の写真などをふんだんに使用。旭北コミセンなどでご覧いただけます。



八日町青年会の半纏(昭和20年代製!)を大切に保管する藤田会長。今では貴重な町内旗を手に。



おしゃべりかわらばん

秋の収穫が楽しみ

田植えをしたのは初めて。田んぼはぬかるんでいて、足を入れると変な感じでした。元気に育つてねと願いながら、苗の根を傷つけないようにそっと植えました。秋には収穫した古代米で餅つき。楽しみだな♪



古代米の田植え体験をした櫻内悠さん(高清水小5年)



5月23日、史跡秋田城跡で高清水小5年のみんなが、「田んぼ先生(同城跡ガイドのかたがた)」に教わりながら古代米を植えました。



●家の前の道を新入生が通学し、黄色の帽子の子どもたちも元気に通学しています。交通整理のオジサンも毎日、朝と下校時に通って手助けしています。本当に頭が下がります(セリオンさん 土崎)

●小さな庭ですが、家庭菜園と庭仕事に汗を流しています。甘いトマトが収穫できるのを楽しみにして：

(ゴルフさん 38歳・御所野)

●買い物をしたたら、アサガオの種をいただきました。今年の緑のカーテンはこれだね！と植えました。大きくなあれ(くまさん 49歳・手形山)

広報の仕事に挑戦!!

私たちは職場体験で広報広聴課を訪問しました。動物園でのテレビ取材や施設見学会の案内体験、広報あきたの仕分け作業などを2日間にわたって手伝いました。一日中歩きまわる仕事で意外と大変だったな…。



土崎中学校2年の工藤千明さん(左上)、佐々木萌佳さん(右上)、矢萩葉月さん(左下)、伊藤奈月さん(右下)

係からひとこと

夏の気配がしてきた今日このころ。今年は節電のため早い時期から「クールビズ」を始めたかたも多いのではないのでしょうか。

ところで、みなさんは普段テレビをどのくらい見ますか？ 私はずい「テレビっ子」なんです。そのせいでしょいか、4月から市政テレビ番組を作る担当になりました。「見る」側から「作る」側になり、テレビカメラを担いで毎日取材に奔走！番組作りに追われる毎日ですが、見る側の気持ちも忘れることなく、良い番組をお届けできるよう頑張ります(雄太)



竿燈はゆったり観覧席で

秋田市が全国に誇る竿燈まつり。県外イベントでの演技も増えて注目度アップ！今年の開催は8月3日(金)～6日(月)。市内のみなさんも、ぜひゆったりと観覧席をご覧ください！



秋田市竿燈まつり実行委員会の小玉桃子さん

●観覧席予約センター☎(866)9977

素早い避難が重要

保育所に通う孫の避難訓練に引率して参加しました。自宅は海のすぐ近くなので、日本海中部地震や東日本大震災を教訓に、津波が来たときは家の中から避難場所まで素早く移動できるように心がけています。



下浜地区で行われた津波避難訓練に参加した柴田敏征さん(下浜)



5月24日、下浜地区津波避難訓練に保育園児や小・中学生、地域のかたが参加しました。

来年こそ有明へ!



5月22日、秋田ノーザンハピネッツの中村ヘッドコーチや選手らが市役所を表敬訪問。穂積市長(写真中央)に今シーズンの結果報告と来シーズンへの意気込みを伝えました。

トピックス Topics

象の石像だゾウ

4月に(株)秋田石材から大森山動物園に、ゾウの石像とベンチを寄附していただきました。園内に設置しています。見に来てくださいね!

